

Only one

～ 子どもの「生きる力」を育む家庭教育 ～

2025年5月

発行：能代市教育委員会 生涯学習・スポーツ振興課

OnlyOne
Column

安全基地をベースに、チャレンジスタート

能代市社会教育指導員 佐藤 誠也

小学校の校門の近くで挨拶運動をしていると、途中まで車で来て、近くで降りる児童がいます。車から降りると家の人に手を振って学校に向かいます。乗せて来たおうちの人と同じように手を振っています。いつも見かける心温まる光景です。子どもたちは、おうちの人に手を振ってから私に元気に挨拶をしていきます。そのときはもうすっかり学校モードになっていて、きりっとした表情です。

途中まで一緒に歩いて来る親子もいます。特に1年生のはじめの頃は多く見られます。別れるときは、子どもの目線までしゃがんで話をしたり、背中を軽くたたいたりして送り出しています。別れる時にぎゅっとハグしてから送り出す親子もいます。その後、子どもは学校モードに切り替わります。家から歩いて来る子どもは、玄関を出ることによって学校モードになっていると思います。

いずれの場合も、おうちの人が安全基地になっています。何かあったら守ってくれる、いつでも味方、疲れたら回復できる、失敗しても許される、愛される、だから安心できる、それが安全基地です。その安全な場所があるから、一日一日の学校での新たな学習、新たな経験にチャレンジができるのだと、子どもの表情を見て感じます。

小学校も中学校も運動会という大きな行事に向かって進んでいる最中や、終わった直後だろうと思います。小中学生にとっては、一つのめあてが終わったところになります。自分の思いに対して、もしかして結果はよくなかったかもしれません。むしろ、自分のねらっている順位に届かない人がほとんどだったと思います。でも様々なプレッシャーに打ち勝ち、大きなイベントに向けて努力をし、一生懸命取り組んだことは確かです。悔しさはあるかもしれませんが、それ以上に大きな成長になったと思います。おうちの人としては、努力した姿、一生懸命に取り組んだ姿、張り切って参加した姿を大いに褒めて認めてあげてほしいと思います。おうちの人に認めてもらったという気持ちが努力してよかったという思いになり、自己肯定感がさらに向上していくことでしょう。子どもの悔しいと残念がる気持ちが、チャレンジしてよかったという充実感に変わるとともに、安全基地としてのおうちの人存在がより強固なものとなります。子どもは、このおうちの人という安全基地に戻れば、いつでも元気になれるという安心感をもって、新たなチャレンジ（新しいめあて）に自信をもって出発していけるのです。

4月は学年が上がり、子どもたちの意欲が高まるのですが、5月・6月は意欲の持続が難しくなりがちです。そんな時期だからこそ、おうちの人子どもが努力や小さな成長に目を向け認めてあげてほしいと思います。子どもたちは自信と安心感をもって、今日という日に向かってチャレンジしていくことでしょう。



おすすめの1冊

能代市立能代図書館所蔵の「家庭教育に関する本」のなかから、司書選りすぐりの1冊をご紹介します。



イライラしない子育ての本 怒らずに子どもを伸ばすコーチング

著者：川井道子

お母さんのイライラがすーっと消える魔法のスキルとは？
コーチングに基づいた、子育てのコツを紹介します。



先人の訓えにまなぶ

子育てや家庭教育に関する名言を取りあげます。
こどもとの関わりを考えるヒントになるかも？

批判ばかりされた子どもは、非難することをおぼえる

殴られて大きくなった子どもは、力にたよることをおぼえる

しかし、激励を受けた子どもは、自信をおぼえる

安心を経験した子どもは、信頼をおぼえる

可愛がられ抱きしめられた子どもは、世界中の愛情を感じとることをおぼえる

『子どもが育つ魔法の言葉』の著者であり、アメリカの教育家、カウンセラーでもあるドロシー・ロー・ノルトの名言から抜粋したものです。こどもたちがどんな経験をしどんな環境で育ったかが、心の成長に深く結びついているのですね。たくさん褒め、安心できる場所になり、愛することがこどもたちの健やかな成長に繋がるのではないのでしょうか。



家庭教育講座のご紹介

能代市社会教育指導員 佐藤 誠也

就学時前は、子どものもつ種子が芽吹くために「土づくり」のようなものです。蒔かれた種が、小学校に入ってから順調に芽を出しすくすく育つためにも、ぜひ「よい土」にしたいものですね。そこで、親として心がけることはどんなことでしょうか？この機会にふりかえって、一緒に考えてみませんか。5歳児親子相談ではこのような内容で相談等を実施しております。みなさまぜひご参加ください。

困ったときは、下記へお問い合わせください。

○子育てに関するご相談等

TEL 89-2955 (能代市子育て支援課 家庭児童相談)

TEL 52-8115 (能代市子育て支援センター)

TEL 73-3111 (二ツ井子育て支援センター)

TEL 89-2948 (能代市こども家庭センター)

○学校(いじめや不登校等)に関するご相談等

TEL 73-5178 (能代市教育委員会 教育研究所)

TEL 89-1616 (能代市教育委員会 教育研究所(風の子相談))

○家庭教育に関するご相談等、家庭教育通信に関するご意見やご感想等

TEL 73-5285 FAX 73-6459

メール shou-supu@city.noshiro.lg.jp (能代市教育委員会 生涯学習・スポーツ振興課)